

先端芸術表現科 入試説明会

2015年6月28日(日)

写真撮影禁止



東京藝術大学
美術学部
先端芸術表現科

教員自己紹介



東京藝術大学
美術学部
先端芸術表現科

先端芸術表現科 カリキュラム



東京藝術大学
美術学部
先端芸術表現科

アドミッションポリシー

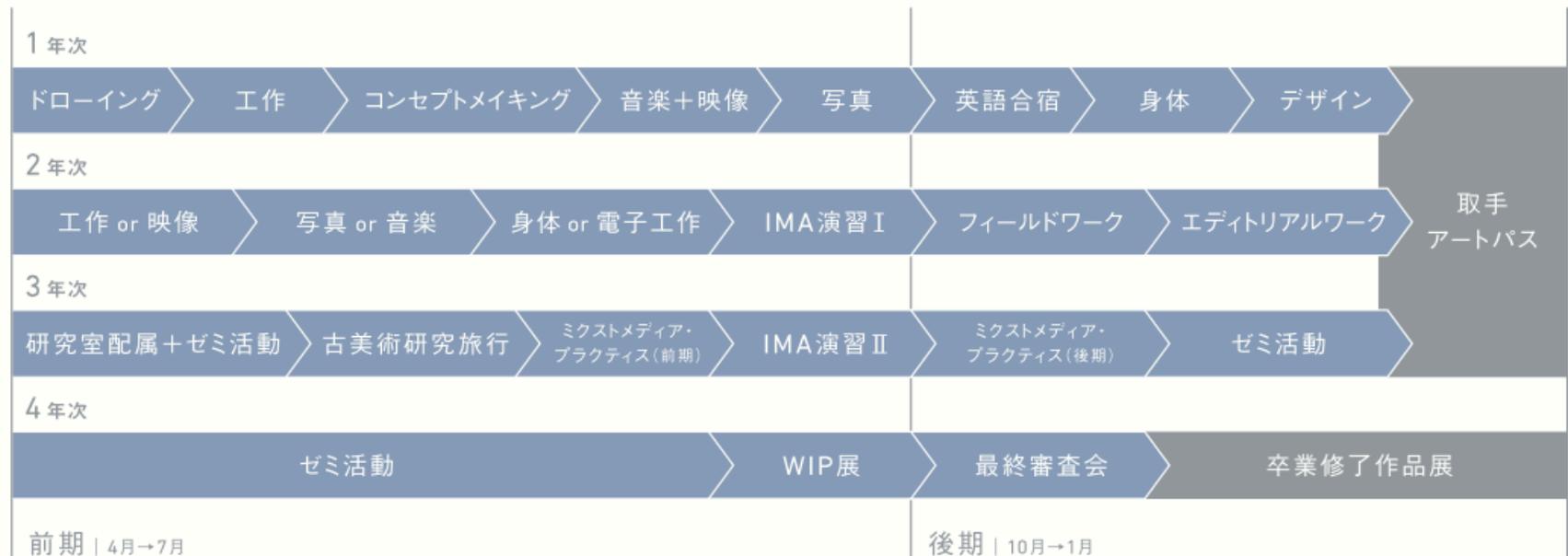
現代の美術を横断的に創造・研究するばかりではなく、美術を社会に向けて開いていく人材を求めています。

アイデアを作品としていくにあたって、構想力、造形力の萌芽が認められるかが大切です。選考にあたっては、過去の小さな結果よりは、将来、大きな仕事を成し遂げていく可能性があるか、その伸びしろを重視します。

センター入試の結果も含め、総合的に選考するのは、好奇心を怠らず、継続的に学業に取り組むことができるかを判断するためです。

美術学部先端芸術表現科 カリキュラム

美術学部先端芸術表現科 カリキュラムチャート | 2015年現在



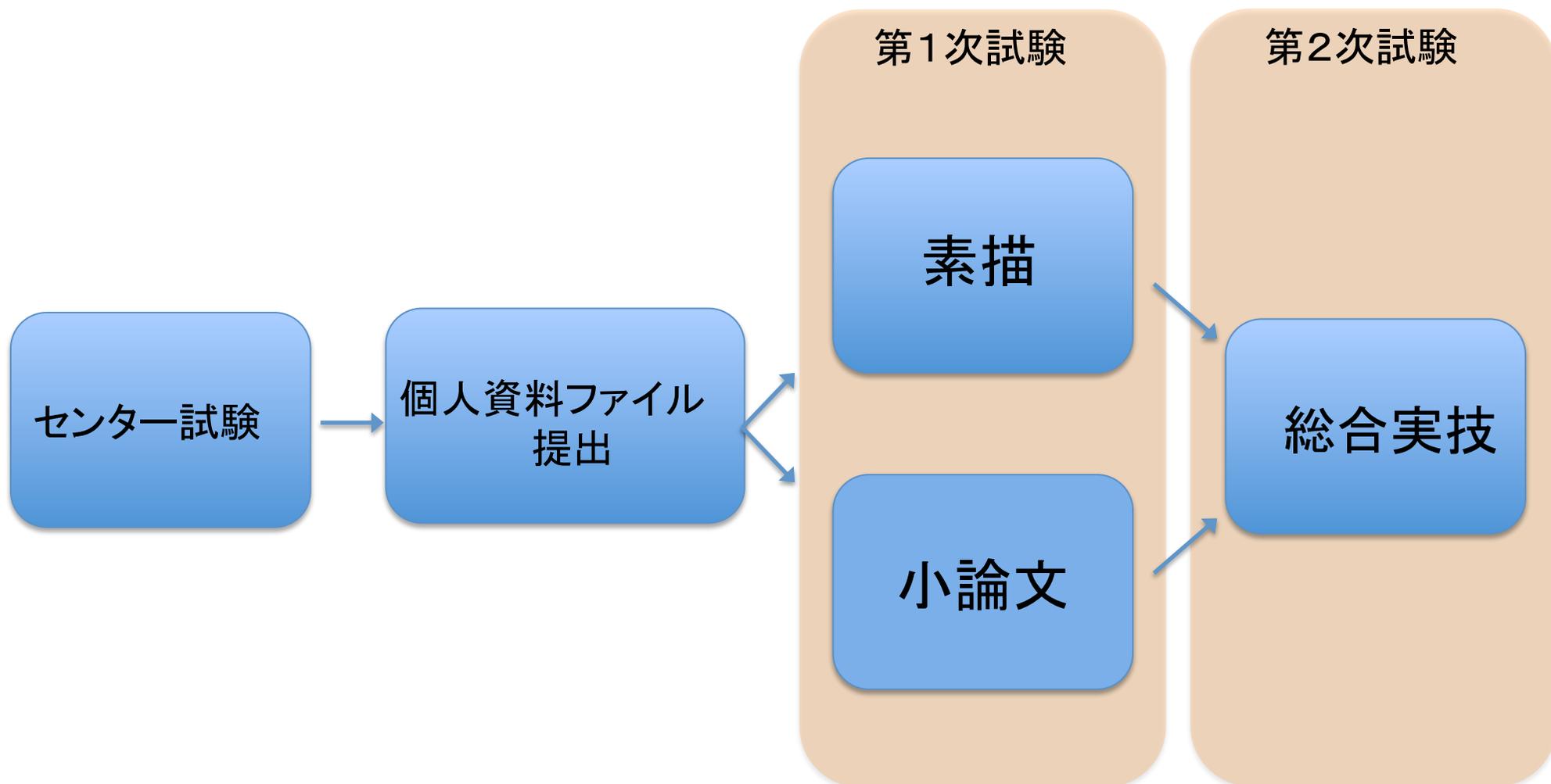
東京藝術大学
美術学部
先端芸術表現科

先端芸術表現科 入学試験科目説明



東京藝術大学
美術学部
先端芸術表現科

先端芸術表現科 試験科目



個人資料ファイル * H27年度 募集要項より

内容

A4ファイル1冊を使用し、20ページ以内に、これまでの自己の活動内容をまとめたもの。

受験番号と氏名を明記して下さい。

下記の①～④の内容を含むものにしてください。

- ① 高校時代から現在までの履歴(1ページ以内)
- ② 本科を志望する理由(1ページ以内)
- ③ 本科の志望につながるこれまでの活動内容
- ④ 入学後に本科で行いたいことの具体的内容

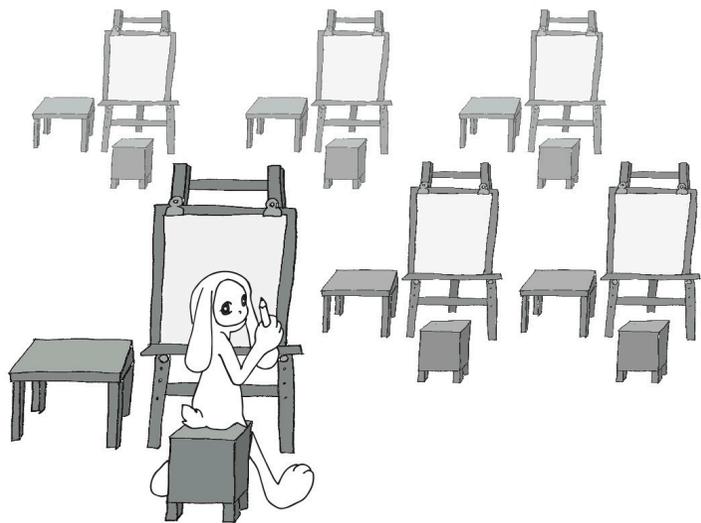
※個人資料ファイル内にCD, DVD等の資料を添付することは認めません。

※郵便(書留速達)又は宅配便による提出のみとし、
期間内必着(最終は17時必着)とします。

【第1次試験】

素描 * H27年度 募集要項より

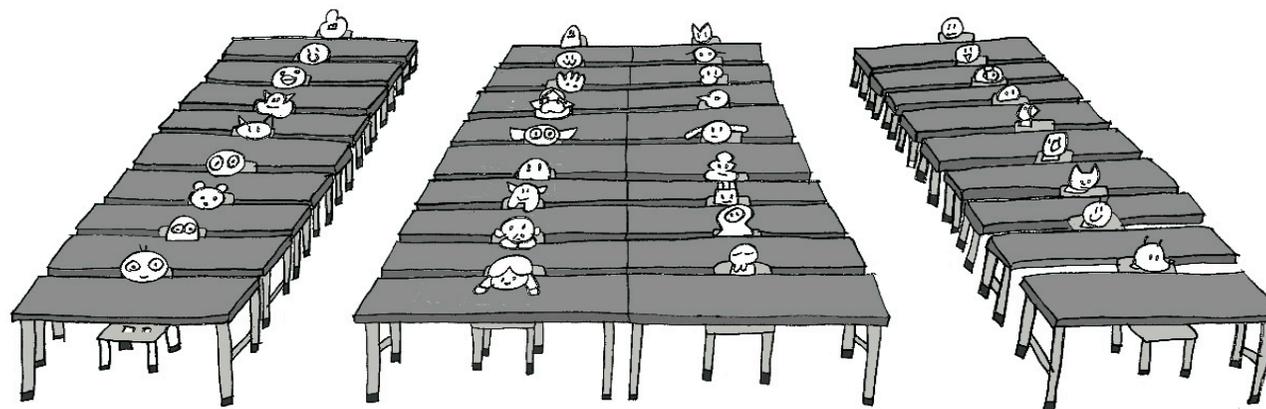
- ・試験時間: 10:30～16:00 (集合: 9:30 休憩: 1時間)
 - ・持ち物: 黒鉛筆素描に必要な用具一式
(画板、用紙、イーゼルは用意してあります。定着液は不要です。)
 - ・場所: 上野キャンパス 大学美術館内
- * 昼ご飯は持参。
- * 携帯電話及び撮影、通信機能を備えた電子機器の使用を禁止します。



【第1次試験】

小論文 * H27年度 募集要項より

- ・試験時間: 10:30～16:00 (集合: 9:40 休憩: 1時間)
 - ・持ち物: 鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム
 - ・場所: 上野キャンパス 大学美術館内
- * 昼ご飯は持参。
* 携帯電話及び撮影、通信機能を備えた電子機器の使用を禁止します。



【第2次試験】

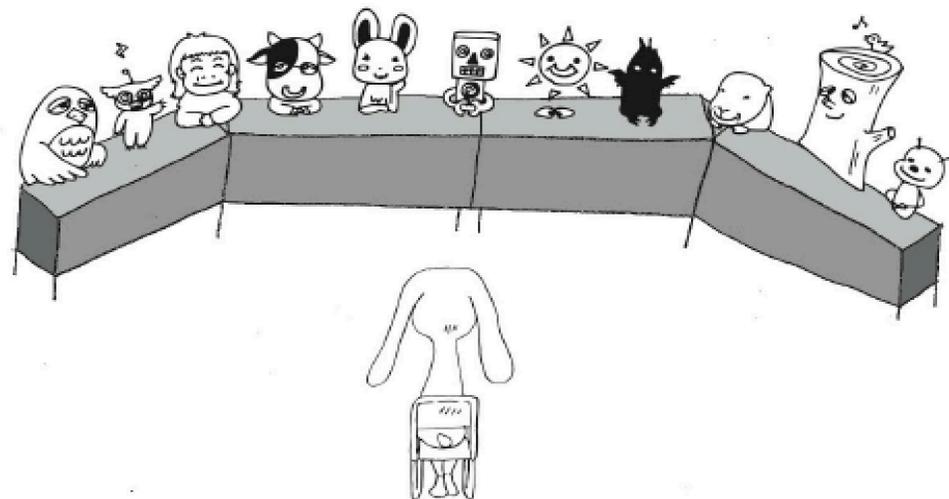
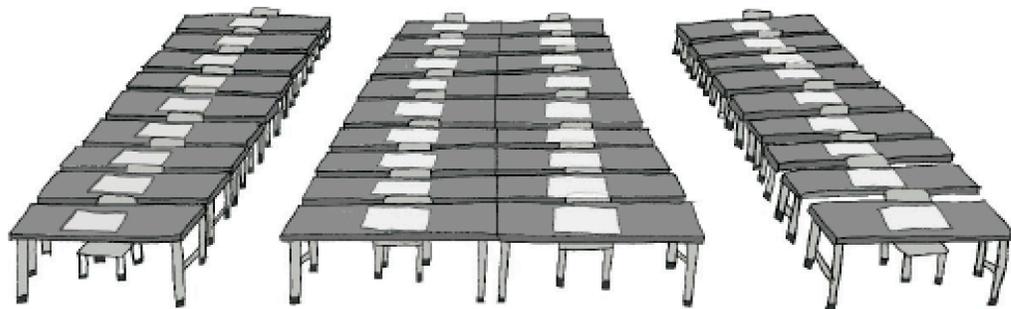
総合実技 2日間 * H27年度 募集要項より

1日目

- ・試験時間 10時～15時30分(集合:9時 休憩:1時間)
 - ・持ち物:鉛筆などの筆記具,色鉛筆,はさみ,カッター,直定規(60cm以下),のり
 - ・場所:上野キャンパス 大学美術館内
- * 昼ご飯は持参。

2日目

- ・1日目の試験終了後、2日目の集合時間を連絡。



H27年度 入学試験問題解説



東京藝術大学
美術学部
先端芸術表現科

個人資料ファイル



東京藝術大学
美術学部
先端芸術表現科

個人資料ファイル * H27年度 募集要項より

内容

A4ファイル1冊を使用し、20ページ以内に、これまでの自己の活動内容をまとめたもの。

受験番号と氏名を明記して下さい。

下記の①～④の内容を含むものにして下さい。

- ① 高校時代から現在までの履歴(1ページ以内)
- ② 本科を志望する理由(1ページ以内)
- ③ 本科の志望につながるこれまでの活動内容
- ④ 入学後に本科で行いたいことの具体的内容

※個人資料ファイル内にCD, DVD等の資料を添付することは認めません。

※郵便(書留速達)又は宅配便による提出のみとし、
期間内必着(最終は17時必着)とします。

H27年度 「素描」

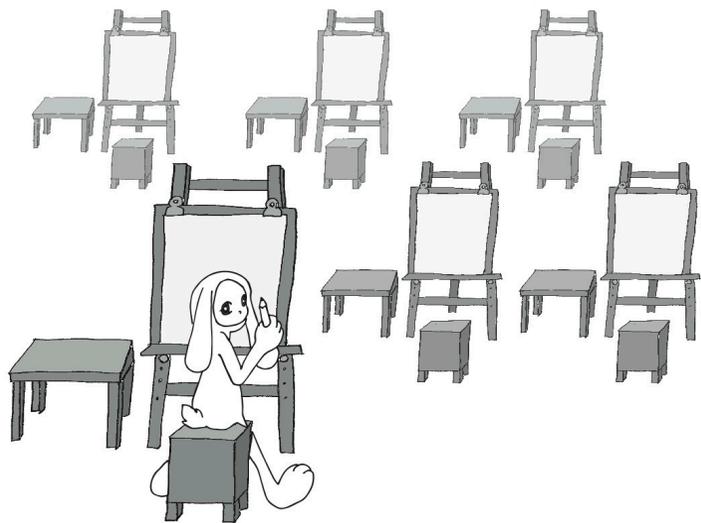


東京藝術大学
美術学部
先端芸術表現科

【第1次試験】

素描 * H27年度 募集要項より

- ・試験時間: 10:30～16:00 (集合: 9:30 休憩: 1時間)
 - ・持ち物: 黒鉛筆素描に必要な用具一式
(画板、用紙、イーゼルは用意してあります。定着液は不要です。)
 - ・場所: 上野キャンパス 大学美術館内
- * 昼ご飯は持参。
* 携帯電話及び撮影、通信機能を備えた電子機器の使用を禁止します。



■ 問題

鏡の中にいる「もう一人の自分」を描いてみよう。

■ 配布物

問題用紙、鏡、木炭紙大画用紙(イラストボード)1枚、カルトン、クリップ2個、
下書き用紙(A4)3枚、画びょう5個

素描 評価のポイント

- A) 出題の意図を理解し、適切な表現がされているか。
- B) 基礎的な描写力が備わっているか。
- C) 独自の発想力があるか。
- D) 画面構成力が感じられるか。

(入試作品の為、Webでは非公開)

H27年度 「小論文」

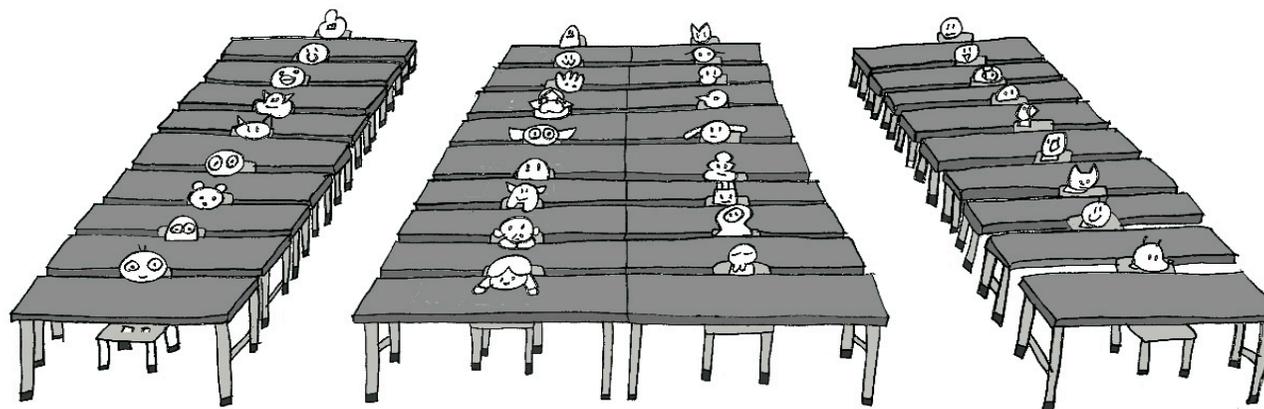


東京藝術大学
美術学部
先端芸術表現科

【第1次試験】

小論文 * H27年度 募集要項より

- ・試験時間: 10:30～16:00 (集合: 9:40 休憩: 1時間)
 - ・持ち物: 鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム
 - ※その他、鉛筆削り等、必要なものは用意してあります。
 - ・場所: 上野キャンパス 大学美術館内
- * 昼ご飯は持参。
* 携帯電話及び撮影、通信機能を備えた電子機器の使用を禁止します。



問題 1

課題文の傍線部①、著者が「ずるい」と思った理由を500字以内で説明しなさい。
解答は解答用紙の間1-①に記述しなさい。

また、著者が「ずるい」と述べていることについて、自分の考えを500字以内で述べなさい。

解答は解答用紙の間1-②に記述しなさい。

問題 2

自画像のリアリズムについて自撮り写真と比較しながら、自分の考えを400字以上500字以内で述べなさい。

解答は解答用紙の間2に記述しなさい。

※「自撮り写真」とは、撮影者のカメラを用いて、撮影者自身を被写体として撮影する方法。

問題 3

あなたにとって「自画像」とは何か、述べなさい。

解答は解答用紙の間3に750字～1000字で記述しなさい。

*** H27年度より**

小論文 評価のポイント

- A) 文章を正確に読み取り、問いに対する的確な答えがなされているか。
- B) 自分の主張が論理的に記述されているか。
- C) 設問の意図を理解し、要求にそった回答がなされているか。
- D) 取り上げたテーマを深く掘り下げて論述し、さらに自分の考えが述べられ、結論が示されているか。
- E) 誤字、脱字がないか。

H27年度
「総合実技」
合格作品解説



東京藝術大学
美術学部
先端芸術表現科

【第2次試験】

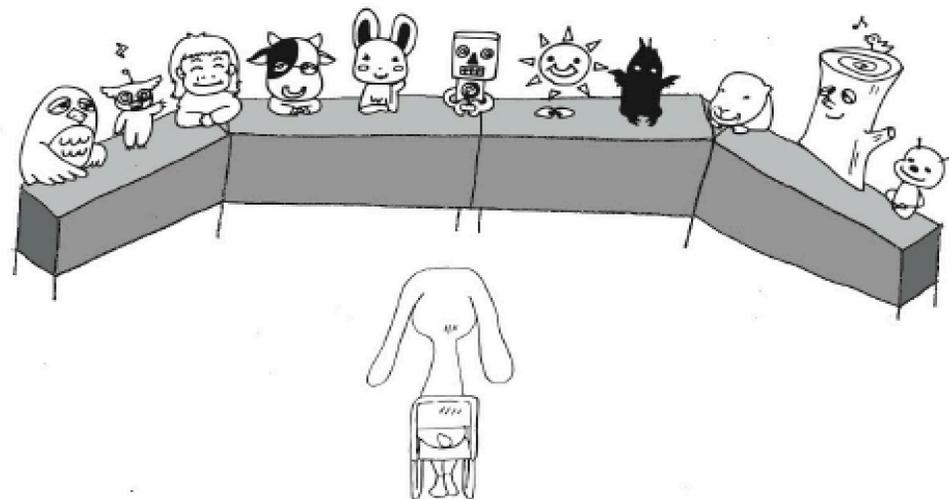
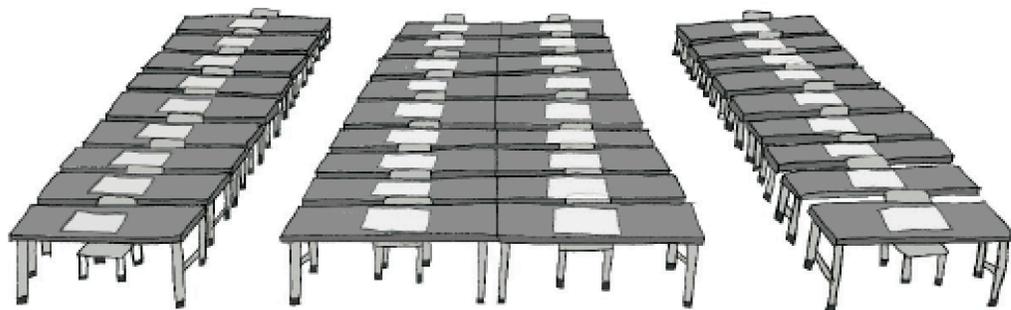
総合実技 2日間 * H27年度

1日目

- ・試験時間 10時～15時30分(集合:9時 休憩:1時間)
 - ・持ち物:鉛筆などの筆記具,色鉛筆,はさみ,カッター,直定規(60cm以下),のり
 - ・場所:上野キャンパス 大学美術館内
- * 昼ご飯は持参。

2日目

- ・1日目の試験終了後、2日目の集合時間を連絡。



出題

問題 1

自分の仮面をつくりなさい。

※総合実技 2 日目で、各自制作した仮面を装着してもらいます。

※配布された材料を使用しなさい。(配布された材料は全て使用しなくてもよい)

問題 2

解答用紙に仮面のタイトルをつけなさい。

問題 3

解答用紙に仮面を装着した時のつぶやきを 100 字以内で書きなさい。

※総合実技 2 日目で係の者が読み上げます。

【配布物】

問題用紙	1枚 (この用紙)
解答用紙	1枚
補足資料	1枚
カッターマット	1枚

卓上鏡	1台
ペンチ	
針 (小1本・大1本)	
A4コピー紙	5枚 (スケッチ等に使用)

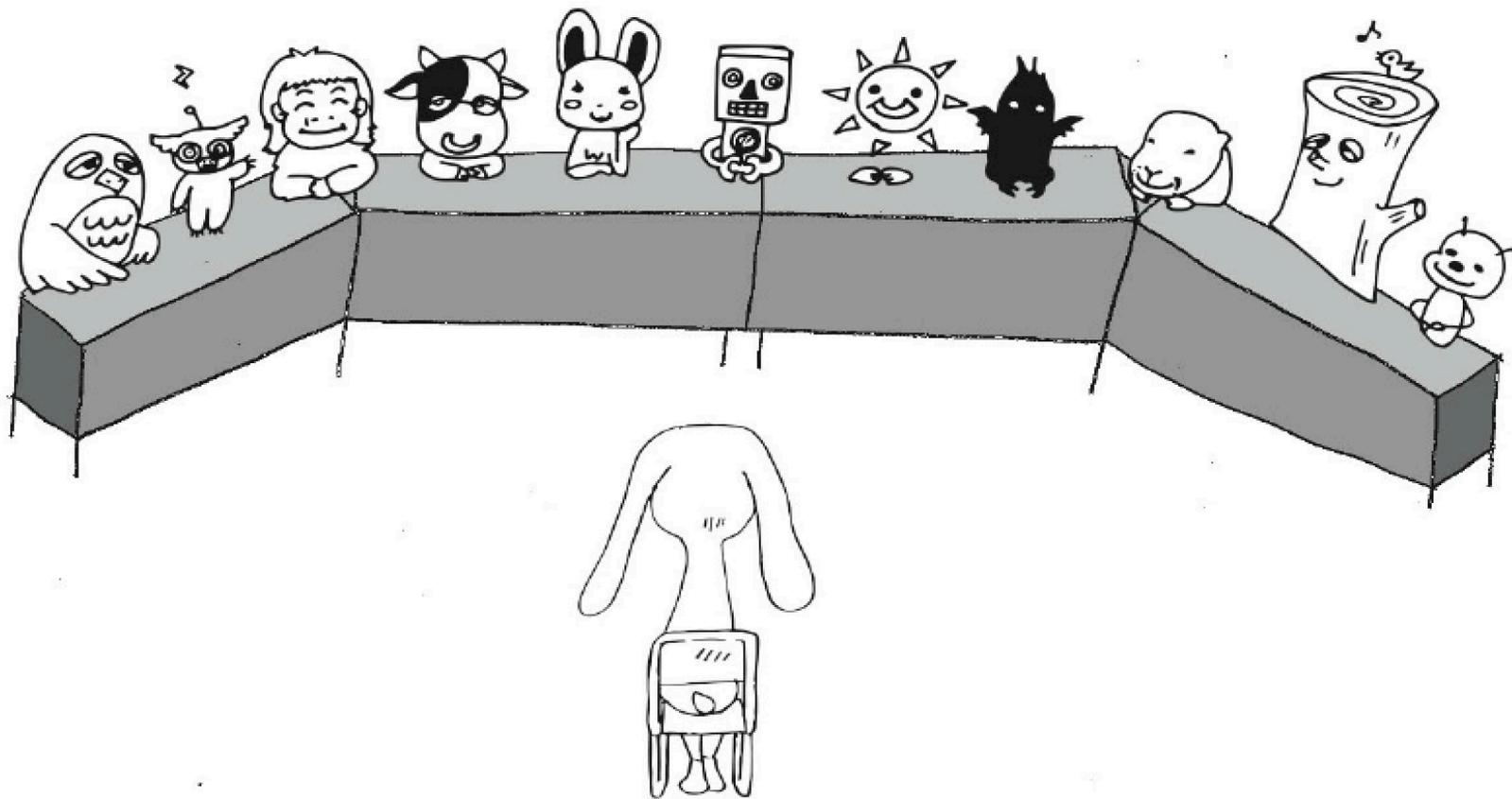
【材料】

ダンボール	1枚 (90cm×90cm)
半紙	20枚
白ボール厚紙	2枚
グレー厚紙	2枚
工作用紙	5枚
バルサ板材	8cm×90cm (2mm厚1枚、3mm厚1枚)
竹ひご 90cm	10本
針金 (1.2mm)	1巻
折り紙	1セット

マスキングテープ	1個
白ガムテープ	1個
綿	
糸	1巻
タコ糸	1巻
布	1枚 (90cm×90cm)
紙粘土	3個
のり	1個
ゴム紐	2m

(入試作品の為、Webでは非公開)

「総合実技2日目」



質疑応答

12月 入試説明会・工房見学

日時：12月5日（土） ※時間未定。

場所：東京藝術大学 取手校地

※同日 学内展「取手アートパス」開催予定。